



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月15日

上場会社名 株式会社タチエス 上場取引所 東  
 コード番号 7239 URL https://www.tachi-s.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 雄一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役執行役員 (氏名) 小松 篤司 (TEL) 0428-33-1917  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月20日 配当支払開始予定日 2023年5月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月20日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	243,436	17.9	1,367	—	1,973	—	5,823	—
2022年3月期	206,441	4.0	△4,203	—	△3,536	—	△2,059	—

(注) 包括利益 2023年3月期 10,973百万円(308.1%) 2022年3月期 2,689百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	170.09	—	7.6	1.2	0.6
2022年3月期	△60.19	—	△2.8	△2.3	△2.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 937百万円 2022年3月期 1,339百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	170,004	86,481	47.3	2,346.90
2022年3月期	158,997	79,181	45.8	2,129.09

(参考) 自己資本 2023年3月期 80,369百万円 2022年3月期 72,862百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	3,740	6,666	△10,005	32,863
2022年3月期	△354	2,006	△812	29,360

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	31.80	—	31.80	63.60	2,195	—	3.0
2023年3月期	—	36.80	—	36.80	73.60	2,547	43.3	3.3
2024年3月期(予想)	—	46.40	—	46.40	92.80		—	

次期の1株当たり年間配当金予想につきましては、2024年度の経営目標であるROE8%必達の変更は予定していない事から、DOE4%の普通配当92.8円(中間46.4円、期末46.4円)とさせていただきます。詳細については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

当社は現在、2021年5月に策定した「2021~2024年度中期経営計画Transformative Value Evolution (TVE)」について、TVE策定時からの大きな事業環境の変化を受け、TVEの進捗を精査すると共に一部見直しの検討を進めているため、2024年3月期の連結業績予想については未定としております。公表が可能になった段階で、速やかに開示いたします。詳細については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 社（社名） 浙江泰極愛思汽車部件有限、除外 2社（社名）公司、浙江富昌泰汽車零部  
 件有限公司

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	35,242,846株	2022年3月期	35,242,846株
② 期末自己株式数	2023年3月期	997,882株	2022年3月期	1,020,382株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	34,236,310株	2022年3月期	34,222,247株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	95,756	27.4	△56	—	3,648	—	8,732	—
2022年3月期	75,183	△9.5	△1,790	—	△5,888	—	△2,852	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	255.07		—					
2022年3月期	△83.34		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	100,664		52,996		52.6	1,547.58		
2022年3月期	92,307		47,186		51.1	1,378.82		

(参考) 自己資本 2023年3月期 52,996百万円 2022年3月期 47,186百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症との共存に舵を切り経済活動の活性化を進めているものの、半導体不足の影響や新型コロナウイルス感染症に端を発した原材料費、物流費の高騰により依然として先行き不透明な状況が続いております。海外におきましては、中国上海ロックダウンの解除等により経済活動が回復傾向にありますが、世界的な半導体不足、ウクライナ侵攻により世界の分断が及ぼす世界経済への影響等、こちらも先を見通すことが困難になっております。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、長引く半導体不足、その他の供給網の問題により、当社のお客様となる自動車メーカー各社は当初計画していた生産台数を確保できない状況が続いております。お客様は、これまでの供給制約により多大な受注残を抱えているものの、半導体を中心とした供給制約は2023年も継続すると予測されており、お客様の生産台数変更に対しどう機敏に対応していくかが業績管理上ますます重要となっております。

当連結会計年度の主な活動といたしましては、日本・中南米・北米を中心に構造改革をはじめとする収益構造の改善、モノづくり競争力の強化によるコスト低減活動に取り組み、事業のスリム化・効率化、徹底的なコスト低減をグローバルで進め、収益性向上に努めており、自社でコントロール可能な部分については確実に実行してまいりました。自社でコントロールができない半導体不足等による得意先の急激な生産変動、原材料費、物流費の高騰による費用増加に対しては、増加費用を最小限に抑える生産調整を実施したうえで、お客様と適切にコミュニケーションをとりマネジメントを行いました。事業ポートフォリオである3つの“シンカ”において、「深化」ではシートビジネスだけではなく、トリムカバー、機構部品、フレーム等のシート部品ビジネスの拡大を図っており、機構部品ビジネスではインドに新しい合弁会社を設立いたしました。「進化」では、空間プロデューサーとして将来モビリティにおける新しい空間体験価値の企画・提案と共に具現化に必要な基盤技術として、システム制御技術の開発に取り組んでおり、他社と協働して統合ECUの試作機を完成させました。「新化」では、オープンイノベーションによりアイデアを発散させ、概念検証を行っております。また、カーボンニュートラルへの取り組みとしてはTCFDへの賛同を表明しており、気候変動関連リスク及び機会に関する情報開示準備を行いました。

このような経営環境のもと、当連結会計年度における業績は、売上高は2,434億3千6百万円と前年同期比17.9%増となり、これに伴い営業利益は13億6千7百万円（前年同期は営業損失42億3百万円）、経常利益は19億7千3百万円（前年同期は経常損失35億3千6百万円）、固定資産の譲渡による特別利益（固定資産売却益）の計上に伴い親会社株主に帰属する当期純利益は58億2千3百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失20億5千9百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (日 本)

売上高は1,027億2千万円（前年同期比27.2%増）、営業利益は8億9千2百万円（前年同期は営業損失16億8千4百万円）となりました。

## (北 米)

売上高は504億3千3百万円（前年同期比31.0%増）、営業損失は20億5千2百万円（前年同期は営業損失24億5千4百万円）となりました。

## (中 南 米)

売上高は636億2千4百万円（前年同期比23.7%増）、営業利益は16億8百万円（前年同期は営業損失16億2千7百万円）となりました。

## (欧 州)

売上高は3億5千2百万円（前年同期比68.3%減）、営業利益は3億5千万円（前年同期比162.6%増）となりました。

## (中 国)

売上高は248億5千万円（前年同期比23.8%減）、営業利益は10億7千2百万円（前年同期比45.5%減）となりました。

## (東南アジア)

売上高は14億5千4百万円（前年同期比28.2%減）、営業損失は3億9千7百万円（前年同期は営業損失3億4千2百万円）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、1,700億4百万円と前連結会計年度末に比べ110億6百万円増加しております。これは主に、現金及び預金が20億6千6百万円、売掛金が52億9千9百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、835億2千3百万円と前連結会計年度末に比べ37億6百万円増加しております。これは主に、短期借入金が10億4百万円、長期借入金が10億円減少したものの、支払手形及び買掛金が55億4千6百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、864億8千1百万円と前連結会計年度末に比べ72億9千9百万円増加しております。これは主に、利益剰余金が34億4千8百万円、為替換算調整勘定が47億8千4百万円増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、328億6千3百万円と前連結会計年度末に比べ35億3百万円(11.9%)増加しました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、37億4千万円であり、前連結会計年度と比べ40億9千5百万円(前連結会計年度は3億5千4百万円の使用)増加しました。これは主に、税金等調整前当期純利益が前連結会計年度と比べ85億9千5百万円改善したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は、66億6千6百万円であり、前連結会計年度と比べ46億5千9百万円(232.2%)増加しました。これは主に、有形固定資産の売却による収入が25億2千7百万円増加したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、100億5百万円であり、前連結会計年度と比べ91億9千3百万円(前連結会計年度は8億1千2百万円の使用)増加しました。これは主に、短期借入金の純増減額が66億1千1百万円、長期借入金の返済による支出が10億円それぞれ減少したことによるものであります。

## (参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率(%)	52.5	52.7	48.0	45.8	47.3
時価ベースの 自己資本比率(%)	31.5	20.7	27.2	21.4	24.2
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(倍)	6.8	56.8	—	—	5.3
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	32.5	0.6	—	—	7.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1)いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2)株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3)キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4)有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

当社は現在、2021年5月に策定した「2021～2024年度中期経営計画Transformative Value Evolution (TVE)」について、TVE策定時からの大きな事業環境の変化を受け、TVEの進捗を精査すると共に一部見直しの検討を進めているため、2024年3月期の連結業績予想については未定としております。公表が可能になった段階で、速やかに開示いたします。

なお、2024年度の経営目標値である「ROE必達8% / 目標10%」については、現時点では変更を予定しておりません。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分に関する基本方針は、主たる配当の財務指標としてDOE（連結自己資本配当率）を採用するとともに、キャッシュフロー、中長期的に健全な財務基盤の維持などを総合的に勘案し、2024年度にDOE4%を目標として積極的な株主還元を実施していくこととしております。

なお、当社は、取締役会の決議をもって剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めており、中間、期末の年2回、配当を行うことを基本としております。

2023年3月期の期末配当金は、本日開催の取締役会決議により、1株当たり普通配当36.8円とさせていただきました。これにより、既に実施しております中間配当金1株当たり36.8円と合わせまして、当期の年間配当金は73.6円となります。

また、次期の1株当たり年間配当金予想につきましては、2024年度の経営目標であるROE8%必達の変更は予定していないことから、DOE4%の普通配当92.8円（中間46.4円、期末46.4円）とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の情勢等を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,046	34,113
受取手形	3,715	5,170
売掛金	36,164	41,464
有価証券	361	—
商品及び製品	2,666	2,606
仕掛品	749	1,027
原材料及び貯蔵品	13,254	14,382
その他	5,077	7,062
貸倒引当金	△42	△21
流動資産合計	93,994	105,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,257	9,996
機械装置及び運搬具(純額)	10,898	11,071
土地	6,565	6,688
建設仮勘定	3,717	2,580
その他(純額)	4,317	4,351
有形固定資産合計	36,756	34,688
無形固定資産		
その他	1,302	999
無形固定資産合計	1,302	999
投資その他の資産		
投資有価証券	12,733	11,709
長期貸付金	11	10
繰延税金資産	4,703	5,683
退職給付に係る資産	1,175	1,060
その他	8,748	10,530
貸倒引当金	△427	△482
投資その他の資産合計	26,944	28,511
固定資産合計	65,003	64,199
資産合計	158,997	170,004

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,549	40,095
短期借入金	15,499	14,495
リース債務	787	824
未払法人税等	916	847
未払費用	8,744	8,214
役員賞与引当金	—	30
訴訟損失引当金	—	312
資産除去債務	—	217
その他	4,584	5,844
流動負債合計	65,081	70,880
固定負債		
長期借入金	6,500	5,500
リース債務	2,242	1,997
繰延税金負債	3,126	2,521
役員退職慰労引当金	11	—
株式給付引当金	191	227
退職給付に係る負債	1,698	2,199
資産除去債務	247	54
その他	718	142
固定負債合計	14,734	12,642
負債合計	79,816	83,523
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	8,713	8,713
利益剰余金	47,285	50,734
自己株式	△1,462	△1,426
株主資本合計	63,577	67,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,215	630
為替換算調整勘定	7,938	12,723
退職給付に係る調整累計額	131	△46
その他の包括利益累計額合計	9,285	13,307
非支配株主持分	6,318	6,111
純資産合計	79,181	86,481
負債純資産合計	158,997	170,004



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	206,441	243,436
売上原価	193,573	223,267
売上総利益	12,867	20,168
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	5,962	6,389
役員賞与引当金繰入額	—	30
退職給付費用	68	212
役員退職慰労引当金繰入額	2	1
発送運賃	2,038	2,403
減価償却費	866	705
貸倒引当金繰入額	30	22
その他	8,102	9,037
販売費及び一般管理費合計	17,071	18,801
営業利益又は営業損失(△)	△4,203	1,367
営業外収益		
受取利息	308	361
受取配当金	212	196
持分法による投資利益	1,339	937
雑収入	583	547
営業外収益合計	2,443	2,043
営業外費用		
支払利息	288	637
為替差損	818	646
雑支出	669	152
営業外費用合計	1,776	1,437
経常利益又は経常損失(△)	△3,536	1,973
特別利益		
固定資産売却益	3,042	5,390
投資有価証券売却益	1,158	715
関係会社出資金売却益	—	315
特別利益合計	4,201	6,421
特別損失		
固定資産処分損	108	139
事業構造改善費用	110	127
訴訟損失引当金繰入額	—	304
減損損失	684	—
子会社清算損	386	—
特別退職金	146	—
特別損失合計	1,436	571
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△772	7,823
法人税、住民税及び事業税	1,803	1,835
法人税等調整額	△830	△555
法人税等合計	973	1,280
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,745	6,543
非支配株主に帰属する当期純利益	314	720
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,059	5,823

## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△1,745	6,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△751	△584
為替換算調整勘定	4,090	4,421
退職給付に係る調整額	△89	△177
持分法適用会社に対する持分相当額	1,184	771
その他の包括利益合計	4,434	4,430
包括利益	2,689	10,973
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,641	9,844
非支配株主に係る包括利益	1,047	1,128

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,040	8,700	50,664	△1,451	66,954
当期変動額					
剰余金の配当			△1,318		△1,318
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)			△2,059		△2,059
自己株式の取得				△256	△256
自己株式の処分		12		245	257
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	12	△3,378	△11	△3,377
当期末残高	9,040	8,713	47,285	△1,462	63,577

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,967	3,396	220	5,584	6,131	78,670
当期変動額						
剰余金の配当						△1,318
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)						△2,059
自己株式の取得						△256
自己株式の処分						257
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△751	4,542	△89	3,701	187	3,888
当期変動額合計	△751	4,542	△89	3,701	187	511
当期末残高	1,215	7,938	131	9,285	6,318	79,181

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,040	8,713	47,285	△1,462	63,577
当期変動額					
剰余金の配当			△2,374		△2,374
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)			5,823		5,823
自己株式の取得					—
自己株式の処分				36	36
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,448	36	3,484
当期末残高	9,040	8,713	50,734	△1,426	67,061

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,215	7,938	131	9,285	6,318	79,181
当期変動額						
剰余金の配当						△2,374
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)						5,823
自己株式の取得						—
自己株式の処分						36
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△584	4,784	△177	4,021	△206	3,814
当期変動額合計	△584	4,784	△177	4,021	△206	7,299
当期末残高	630	12,723	△46	13,307	6,111	86,481

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△772	7,823
減価償却費	5,631	5,732
減損損失	684	-
のれん償却額	10	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△406	△73
受取利息及び受取配当金	△520	△558
支払利息	288	637
持分法による投資損益(△は益)	△1,339	△937
固定資産処分損益(△は益)	△2,933	△5,251
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,158	△715
売上債権の増減額(△は増加)	2,462	△4,743
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,946	△13
仕入債務の増減額(△は減少)	△351	3,186
その他	291	6
小計	△1,059	5,092
利息及び配当金の受取額	2,287	1,315
利息の支払額	△268	△507
法人税等の支払額	△1,314	△2,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	△354	3,740
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△523	-
定期預金の払戻による収入	562	1,603
有価証券の純増減額(△は増加)	-	388
有形固定資産の取得による支出	△3,994	△3,501
有形固定資産の売却による収入	4,442	6,969
投資有価証券の取得による支出	△580	△42
投資有価証券の売却による収入	1,482	1,331
関係会社出資金の払込による支出	-	△71
関係会社出資金の売却による収入	-	200
その他	618	△211
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,006	6,666
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,392	△3,219
長期借入金の返済による支出	△1,000	△2,000
自己株式の増減額(△は増加)	1	36
自己株式の取得による支出	△0	-
非支配株主への配当金の支払額	△860	△1,189
配当金の支払額	△1,317	△2,371
その他	△1,028	△1,261
財務活動によるキャッシュ・フロー	△812	△10,005
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,323	3,101
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,163	3,503
現金及び現金同等物の期首残高	27,196	29,360
現金及び現金同等物の期末残高	29,360	32,863

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、「時価算定会計基準適用指針」第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、「時価算定会計基準適用指針」が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、当連結会計年度の連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第842号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している一部の在外連結子会社は、当連結会計年度の期首からASC第842号「リース」を適用しております。これにより、当該在外連結子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度の期首において、使用権資産は有形固定資産の「その他」に含め、リース負債は流動負債の「リース債務」及び固定負債の「リース債務」として表示しております。

なお、当連結会計年度の連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車座席及び座席部品を製造・販売しており、各社ごとに事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、各社別のセグメントから構成されております。なお、経済的特徴等が概ね類似している事業セグメントを集約した結果、「日本」、「北米」、「中南米」、「欧州」、「中国」、「東南アジア」の6つを報告セグメントとしております。

報告セグメントのうち、「日本」では、自動車座席及び座席部品のほか、不動産賃貸を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

また、報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
顧客との契約から生じる収益	80,763	38,492	51,420	1,110	32,629	2,025	206,441	—	206,441
外部顧客への売上高	80,763	38,492	51,420	1,110	32,629	2,025	206,441	—	206,441
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,763	670	3,442	1,003	9,458	1,035	19,373	△19,373	—
計	84,526	39,163	54,863	2,114	42,088	3,060	225,815	△19,373	206,441
セグメント利益又は損失(△)	△1,684	△2,454	△1,627	133	1,969	△342	△4,007	△196	△4,203
セグメント資産	113,888	45,202	33,496	2,584	31,773	5,115	232,060	△73,062	158,997
その他の項目									
減価償却費	2,043	665	1,342	15	1,395	168	5,631	—	5,631
のれんの償却額	—	—	—	—	10	—	10	—	10
持分法適用会社への投資額	3,031	4,453	—	—	1,940	—	9,425	—	9,425
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,389	277	1,046	—	307	483	4,503	—	4,503

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間債権の消去等によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
顧客との契約か ら生じる収益	102,720	50,433	63,624	352	24,850	1,454	243,436	—	243,436
外部顧客 への売上高	102,720	50,433	63,624	352	24,850	1,454	243,436	—	243,436
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,399	836	2,883	1,123	11,189	406	21,839	△21,839	—
計	108,120	51,269	66,508	1,476	36,040	1,861	265,275	△21,839	243,436
セグメント利益 又は損失(△)	892	△2,052	1,608	350	1,072	△397	1,473	△106	1,367
セグメント資産	123,446	46,584	40,247	2,956	26,674	4,973	244,882	△74,878	170,004
その他の項目									
減価償却費	1,936	671	1,624	16	1,305	177	5,732	—	5,732
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
持分法適用会社 への投資額	3,240	4,929	—	—	2,218	—	10,388	—	10,388
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	1,409	423	618	—	905	256	3,612	△107	3,504

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間債権の消去等によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
1株当たり純資産額	2,129.09	1株当たり純資産額	2,346.90
1株当たり当期純損失(△)	△60.19	1株当たり当期純利益	170.09

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純損失については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 2 当社は「取締役向け株式交付信託」及び「従業員向け株式交付信託」を導入しております。株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社株式は、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。なお、信託にかかる期中平均株式数は次のとおりであります。
- ・取締役向け株式交付信託
 

期中平均株式数	：	前連結会計年度	57,546株、	当連結会計年度	84,038株
期末株式数	：	前連結会計年度	90,500株、	当連結会計年度	80,000株
  - ・従業員向け株式交付信託
 

期中平均株式数	：	前連結会計年度	205,883株、	当連結会計年度	292,813株
期末株式数	：	前連結会計年度	300,198株、	当連結会計年度	288,198株
- 3 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△2,059	5,823
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(百万円)(△)	△2,059	5,823
普通株式の期中平均株式数(千株)	34,222	34,236

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,758	9,341
電子記録債権	2,634	3,384
売掛金	17,914	23,677
商品及び製品	278	265
仕掛品	2,775	1,645
原材料及び貯蔵品	3,763	4,136
前渡金	1,171	379
短期貸付金	15,269	15,644
その他	2,575	3,331
貸倒引当金	△11,119	△9,909
流動資産合計	41,021	51,898
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,407	3,318
構築物(純額)	90	74
機械及び装置(純額)	1,059	920
車両運搬具(純額)	3	2
工具、器具及び備品(純額)	332	263
土地	3,435	3,419
建設仮勘定	42	137
有形固定資産合計	9,370	8,137
無形固定資産		
ソフトウェア	469	438
その他	16	16
無形固定資産合計	485	454
投資その他の資産		
投資有価証券	7,417	6,195
関係会社株式	24,680	24,752
出資金	0	0
関係会社出資金	8,564	8,381
従業員に対する長期貸付金	6	5
長期前払費用	6	14
前払年金費用	267	348
その他	491	479
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	41,430	40,173
固定資産合計	51,286	48,766
資産合計	92,307	100,664

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	11	1
電子記録債務	1,919	2,300
買掛金	13,952	17,567
短期借入金	11,665	11,255
1年内返済予定の長期借入金	2,000	1,000
関係会社短期借入金	4,598	4,876
未払金	157	489
未払費用	2,181	2,262
未払法人税等	218	669
預り金	83	74
設備関係支払手形	118	151
前受収益	31	5
役員賞与引当金	—	30
資産除去債務	—	217
その他	22	604
流動負債合計	36,962	41,505
固定負債		
長期借入金	6,500	5,500
繰延税金負債	648	386
株式給付引当金	191	227
資産除去債務	247	17
その他	571	30
固定負債合計	8,159	6,161
負債合計	45,121	47,667
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金		
資本準備金	8,592	8,592
その他資本剰余金	12	12
資本剰余金合計	8,604	8,604
利益剰余金		
利益準備金	480	480
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	20	19
別途積立金	15,000	15,000
繰越利益剰余金	14,289	20,647
利益剰余金合計	29,790	36,148
自己株式	△1,462	△1,426
株主資本合計	45,972	52,366
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,213	629
評価・換算差額等合計	1,213	629
純資産合計	47,186	52,996
負債純資産合計	92,307	100,664

## (2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	75,183	95,756
売上原価		
製品期首棚卸高	286	324
当期製品製造原価	71,232	89,473
合計	71,519	89,797
製品期末棚卸高	324	308
製品売上原価	71,194	89,488
売上総利益	3,988	6,268
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	1,730	1,843
役員報酬	225	230
賞与	160	179
役員賞与引当金繰入額	-	30
退職給付費用	52	125
発送運賃	953	1,025
試験研究費	642	731
貸倒引当金繰入額	-	12
減価償却費	268	200
その他	1,745	1,946
販売費及び一般管理費合計	5,779	6,324
営業損失(△)	△1,790	△56
営業外収益		
受取利息	234	147
受取配当金	3,287	3,672
貸倒引当金戻入額	-	1,075
雑収入	309	141
営業外収益合計	3,831	5,036
営業外費用		
支払利息	114	495
為替差損	454	800
貸倒引当金繰入額	7,310	-
雑支出	48	35
営業外費用合計	7,929	1,331
経常利益又は経常損失(△)	△5,888	3,648
特別利益		
固定資産売却益	3,004	5,351
投資有価証券売却益	1,158	715
関係会社出資金売却益	-	185
特別利益合計	4,163	6,251
特別損失		
固定資産処分損	17	19
事業構造改善費用	22	104
減損損失	529	-
特別損失合計	569	124
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△2,294	9,775
法人税、住民税及び事業税	522	1,048
法人税等調整額	34	△5
法人税等合計	557	1,043
当期純利益又は当期純損失(△)	△2,852	8,732

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	9,040	8,592	—	8,592	480	20	15,000	18,459	33,960
当期変動額									
剰余金の配当								△1,318	△1,318
当期純利益又は当期純 損失(△)								△2,852	△2,852
圧縮記帳積立金の取崩						△0		0	—
自己株式の取得									
自己株式の処分			12	12					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	12	12	—	△0	—	△4,170	△4,170
当期末残高	9,040	8,592	12	8,604	480	20	15,000	14,289	29,790

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,451	50,142	1,965	1,965	52,107
当期変動額					
剰余金の配当		△1,318			△1,318
当期純利益又は当期純 損失(△)		△2,852			△2,852
圧縮記帳積立金の取崩		—			—
自己株式の取得	△256	△256			△256
自己株式の処分	245	257			257
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△751	△751	△751
当期変動額合計	△11	△4,169	△751	△751	△4,920
当期末残高	△1,462	45,972	1,213	1,213	47,186

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	9,040	8,592	12	8,604	480	20	15,000	14,289	29,790
当期変動額									
剰余金の配当								△2,374	△2,374
当期純利益又は当期純 損失(△)								8,732	8,732
圧縮記帳積立金の取崩						△0		0	
自己株式の取得									
自己株式の処分									
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	6,358	6,358
当期末残高	9,040	8,592	12	8,604	480	19	15,000	20,647	36,148

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,462	45,972	1,213	1,213	47,186
当期変動額					
剰余金の配当		△2,374			△2,374
当期純利益又は当期純 損失(△)		8,732			8,732
圧縮記帳積立金の取崩		—			—
自己株式の取得		—			—
自己株式の処分	36	36			36
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△584	△584	△584
当期変動額合計	36	6,394	△584	△584	5,810
当期末残高	△1,426	52,366	629	629	52,996